

自転車指導啓発重点地区・路線(南警察署)

令和8年4月



- ① 国道385号、県道後野福岡線
(通称：日赤通り、みやけ通り)
那の川四ツ角交差点～九大大橋キャンパス
入り口交差点～片縄東交差点
➤**選定理由**
・西鉄大橋駅があるほか、朝・夕方に通勤
通学の自転車利用者が集中
・自転車事故多発路線

- ② 県道福岡筑紫野線 (通称：高宮通り)
平尾駅入口交差点～須玖北1丁目交差点
➤**選定理由**
・西鉄高宮駅があるほか、朝・夕方に通勤通学
の自転車利用者が集中
・自転車事故多発路線

- ③ 県道後野福岡線、市道清水干隈線
(通称大池通り)
清水四ツ角交差点～樋井川3丁目交差点
➤**選定理由**
・住宅が多く、西鉄・JRが無いことから、通
勤、通学、買い物等に自転車利用が集中
・自転車事故多発路線

★自転車を運転する方へ★

1 自転車の交通ルールを知りましょう！

自転車は車両です。自転車の運転手は、まずは自転車の交通ルールを知り、責任を持って運転しましょう。自分ルールで運転してはいけません。

2 ヘルメットを着用しましょう！

自転車の交通事故で亡くなった方のうち、約4割が頭部に致命傷を受けています。自分の命を守るため、万が一に備えて自転車ヘルメットを着用しましょう。

3 信号や標識を守り、事故防止に努めましょう！

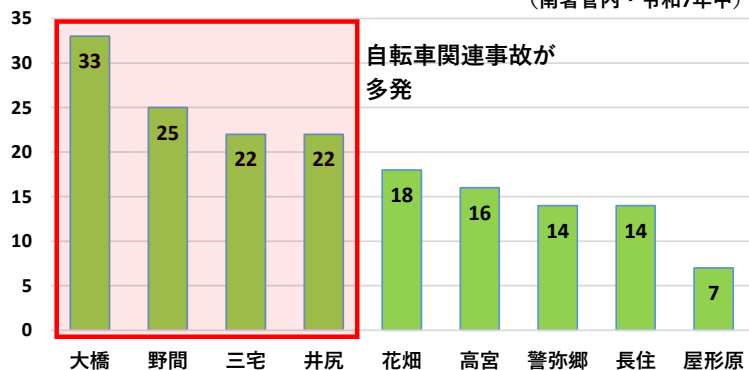
状況によって、従うべき信号や標識の規制の対象車両が変わります。
確実に信号や標識を守り、事故を起こさない、事故を起こさせない
運転を心掛けましょう。



二次元コードを読み込むと
「自転車セーフティガイド」が
表示されます

交番別自転車に関係する人身交通事故発生状況

(南署管内・令和7年中)



大橋、野間、三宅、井尻交番管内は、特に注意

自転車関連事故が多発しているほか、自転車の交通量や取締り要望が多い傾向にあります。

①～③でよく見られる

自転車利用者の違反

- 1位 左右前方の安全確認をしない
- 2位 一時停止をしない
- 3位 後方の安全確認をしない



①～③では

こんな事故が多い

- 1位 出会い頭の事故
- 2位 左折時 (車両同士)
- 3位 右折時 (車両同士)